

平成20年度「立ち上がる農山漁村～新たな力～」選定団体概要書

◎団体の種類：【企業】

1. 都道府県、市町村 愛知県刈谷市<sup>かりやし</sup>

2. 団体名 アイシン精機株式会社ほか4社

3. 取組概要等

◇支援・協力を行っている団体名及び活動の名称

団体名：根羽村（事例No.18）

活動名：矢作川下流住民との「親子わんぱく体験隊」協働活動

◇支援・協力を行うこととなった経緯

近年問題となっている地球の温暖化防止のため、CO2の削減や森林保護など環境問題を企業として取組む一環として、平成16年度に矢作川の源流に位置する根羽村と下流域に位置するアイシン精機（株）、アイシン・エイ・ダブリュ（株）2社と森林の里親促進事業による協定を締結。平成19年からは、アイシン高丘（株）、アイシン化工（株）、アイシン・エーアイ（株）の3社も加わり、5社から年間300万円を寄付し、根羽村の森林整備費を支援。

平成16年度からは社員環境教育と根羽村住民との交流を深めることを目的として、様々な自然・森林・林業体験を行う「根羽村親子わんぱく体験隊」を実施。その参加費は根羽村水源の郷基金に寄付し、環境保全に関する各事業に活用されている。

◇協力している活動（根羽村）の概要

矢作川の源流部に位置する根羽村と下流に住んでいる住民との交流を深め、さらには森林ビジネスの発展に結びつけていくことを目的として、様々な自然・森林・林業体験を行う「根羽村親子わんぱく体験隊」を企画した。

村の総合観光施設であるネバーランドや、檜原研修所、矢作川支流である檜原川、村有林などの各フィールドを活用し、四季折々の美しい山村風景の中で体験活動を行っている。こうした活動を通じて地元住民と交流ができるようにするため、村の農林業を活用した郷土料理や木工クラフトの教室、ツリークライミングを企画し、村の婦人会、森林組合や村民の協力も得て人的交流を行ってきた。

◇協力のポイント

・源流と下流域という、矢作川が結びつけた交流により水源・森林保全や自然エネルギーの活用など環境保全活動がなされている。

・アイシン精機（株）ほか4社からの年間300万円の協力金は根羽村の（間伐）森林整備事業に活用されている。平成19年度においては318haの間伐がなされ、また、林道開設においても3路線1,496mが開設された。